わが家のやくそく 大 作 戦 夏 休みチャレンジ応募用紙(中学生)



家族で話し合って、「わが家のやくそく」を決め、夏休みに取り組んでみましょう。

中学校2年生

(やくそく) やくそく 1日、1時間家族全員/-×ディア (実行して感じたこと、気づいたこと) 実行い、読書の時間が増えたと感じました。また、 読書に集中しているとあっていうまして、時間(実行して難しかったこと・大変だったこと・改善点) 集中していても、スマ水が気になってつい 想 手介いのでしまうこと。 (実行したことから今後生かしたいこと) ノーメディアをすることで読書や絵かくなど、スマホやケーない人外のもので別の楽しみをみつけることができまして、今後は少しずらしまですの時間はなりかれていき、雑しい自分をいすの時間をなりた。 しの言葉を記入ください。) とても良いていが家のかくそく」を非異なしてくれました。 子供だけでなど、親も時間が空れずスマホを見ているので、う回の で/-ナディアメは良い株食さしたのこれからもこのもくそくを継続 保護者の 感想 していけると最高だと思いますの (お子様への具体的なアドバイスや継続取組のための工夫等があり ましたら記入下さい。) 自分だけのノーメディア時間はけばなく、家族主員を着き込んでの ノーナディの手間を、作ってきないにける

応 募 先 所属する学校に提出してください。

※応募時にいただいた氏名、学校名等の情報を目的以外に使用することはありません。



家族で話し合って、「わが家のやくそく」を決め、夏休みに取り組んでみましょう。

中学校2年生

	(やくそく)
やくそく	家族質でお風る上がりにストレッチをする。
	(実行して感じたこと、気づいたこと) 家族で一緒に取り組んでしるから、皆やっているからやらう。 ていう意識が出て、長続きしました。最近あまり一緒にいる 時間がなかったから、共に時間で共有できて必要しいです。薄か の指やてまれたりして一協力もでき、家族の終が深まった気がします。 (実行して難しかったこと・大変だったこと・改善点)
感想	独や残業でり帰りから遅く行り、時間かってれなかった目もおりました。その場場合は行ちからいため、ちょっと早近さして朝に行ったり、することで、早起きの習慣もつきました。しかし寝はうした日はてきなかった(実行したことから今後生かしたいことが生物習慣を見聞したいです。 家族で一緒の時間で共有する楽して早年の中の生活習慣の重要性を 家族で一緒の時間で共有する楽して早年のする生活習慣の重要性を 家族で一緒の時間で共有する楽して早年のまるよう。それら、早夜早近年の生活 習慣で中学生の今のうちから整えて、家族で一緒に超ってる時間で少計した。
保護者の 感想	(チャレンジ中の取組の様子やチャレンジ後の変容等を踏まえ、励まりの言葉を記入ください。) 部治や塾れかりたというなままるを進るなかで、家族を、温いま時間にストルチをしてり、存を動かしたりして みんなで葉した必要をおんてくれてありからつ。家族かなななしく温いすらなかでき有意義ですせを成じる時間でした。 (お子様への具体的なアドバイスや継続取組のための工夫等がありましたら記入下さい。)
	これからも家族みれなで率しか时間を大切にしずしつ

応 募 先 所属する学校に提出してください。

※応募時にいただいた氏名、学校名等の情報を目的以外に使用することはありません。



家族で話し合って、「わが家のやくそく」を決め、夏休みに取り組んでみましょう。

中学校2年生

1	(やくそく)
やくそく	(日の出来事を話す。
	(家方安全員が信告す。)
	(実行して感じたこと、気づいたこと)
	(日の出来事を含ますのは、今までもやってきたことすかので、彼ららか)
· ·	楽しく話すことがでせまけての家族を過ごす楽してやありがたけ
	などを、女はないることかできて見かったです。
	(実行して難しかったこと・大変だったこと・改善点)
感想	葉生しか、たり、大変だらたりすることは全くありませんでした。
	【日の出来事かでけずりまなく、1日のスタート、1月12はでかりまったが
	あるんでいませて今週のイナルでするですけどの広告をもっとも、とは他しく実行したことから今後生かしたいこと)ていきたいなと見いまして。
	今まざやってきた通り、毎日糸を続いていと思います。また、今かけ
	更に会話を増せして、楽しい毎日を過ごしたいなと思いました。
	家がよっていまっていまったりませんでしていくために、今回をもかけったくけん考えていまった自かないし、関連すっている。
	(チャレンジ中の取組の様子やチャレンジ後の変容等を踏まえ、励ま
	しの言葉を記入ください。)
	夏休かということで、家にいる時間か为かってではから記録のではない
	学校で出たって記して、大生方との食話を握してうに話していれました。
保護者の	實成のち、うの日の生子まによるしていまるか、自然に会話ができるが、
感想	雰囲気作りをスカリニしていきていと思いよう。
	(お子様への具体的なアドバイスや継続取組のための工夫等があり
	ましたら記入下さい。) な事のとうにする等、決めた時間に話をするとないと思います。

応 募 先 所属する学校に提出してください。

※応募時にいただいた氏名、学校名等の情報を目的以外に使用することはありません。